

④甲、乙は、「中華人民共和国中外合資経営企業法」及び中国のその他の関係する法規に基づき、中国国内において、合弁のA有限責任公司（以下、「合資会社」と略称する）を設立することに同意した。

【解答のヒント】

これも契約書の条文です。まず、「甲、乙方」の訳し方。次に「和」については、このような文書の場合、どのような接続詞を使うのが一般的でしょうか。「合資公司」はどのような訳語が適当でしょうか。

正解 ②

3) 顺长江而下，三峡的起点是白帝城。这个头开得真漂亮。对稍有文化的中国人来说，知道三峡也大多以白帝城开头的。

①長江の流れにしたがって下ると、三峡の起点の白帝城がある。この出発地が実に美しい。学識のある中国人であれば、三峡を知るのも白帝城からであることは誰でも知っている。

②長江を下るとすれば、三峡の起点は白帝城になる。この出発地は実にすばらしい。教養のある中国人が三峡を知るのもたいていこの白帝城からだ。

③長江に沿って下っていくと、三峡の起点の白帝城がある。この始まりの景色が本当に美しい。多少学識のある中国人は、三峡の起点が白帝城であることはおおむね知っている。

④長江の流れにしたがって下るとすれば、三峡の起点は白帝城になる。この出発地が実に綺麗だ。少し教養がある中国人であれば、三峡が白帝城から始まることは知っている。

【解答のヒント】

これは、エッセイからの出題です。原文のニュアンスに一番近い翻訳はどれでしょうか。「顺长江而下，三峡的起点是白帝城」はどのように捉えたら良いでしょうか。そして、「有文化」、「大多」の訳し方に注意しましょう。原文はこのあと「李白那首名诗，在小学课本里就能读到」と続きます。

正解 ②

II 日中翻訳

「II 日中翻訳」も、リーガル分野の文章のほか、一般的な文章も出題しました。幅広い準備をしてください。「I 中日翻訳」と同じような学習が必要ですが、日中翻訳の場合、日本語のもつ「曖昧さ」をどう翻訳するかが課題です。いわゆる「難訳語」といわれている言葉についても学習をしておいてください。また、日本語、中国語での表記の違いなどにも注意しましょう。

問題文の長さは40～120文字程度です。本番の解答時間は1問につき1分未満となると思いますので、これを目安に解答ください。従って、読解速度についても十分な準備をしてください。

問題例2

次の日本語にもっともふさわしい自然な中国語文を選択しなさい。

1) 乙は、2006年5月10日以前に、甲の発注商品を船積みしなければならない。

①乙方应该一定将甲方定购的货物在2006年5月10日以前装船。

②乙方必须将甲方定购的货物在2006年5月10日以前（包括10日）装船。

③乙方必须将甲方定购的货物在2006年5月10日前装船。

④乙方肯定将甲方定购的货物在2006年5月10日以前（包括10日）装船。